



社会福祉法人
肝付町社会福祉協議会
肝付町ボランティアセンター

望 縁 郷

vol.46
2023

編集発行：肝付町社会福祉協議会 【やぶさめの里総合公園福祉会館内】
TEL：0994-68-8188 FAX：0994-68-8187
<https://www.shakyo.or.jp/hp/1761/>



令和4年12月17日、肝付町福祉会館にて栃木県で開催された第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」で見事優勝されました、堂園靖選手と新地亮平選手の報告会が行われました。堂園選手（写真：前列中央）は、肝付町福祉会館を拠点に活動する「パラスポおおすみ」のメンバーでもあり、今大会フライングディスク2種目で初の金メダルを獲得され、また、新地選手（写真：前列右）も陸上200m・800m競技で金メダルを勝ち取りました。鹿児島県障がい者福祉協会の前田究課長（写真：前列左）も駆けつけ祝辞を述べられました。また、同日は「パラスポおおすみ」の活動に賛同いただきました生命保険協会鹿児島県協会秋野邦夫事務局長（写真：後列中央）から、活動費として貴重な浄財も贈呈されました。受賞された選手の方々、おめでとうございます。今年開催の鹿児島国体に向けてさらなる活躍が期待されます。

◆記事内容◆

- 新年のご挨拶、令和4年度肝付町社会福祉大会・・・P2、P3
- 赤い羽根共同募金委員会より・・・・・・・・・・・・P4
- 養護老人ホーム国見園「四季のたより」・・・・・・P5
- ボランティア活動、福祉体験活動の様子・・・・・・P6
- おおすみ地域成年後見センターからのお知らせ・・・P7
- きしらんと、地域の活動紹介・・・・・・・・・・・・P8

望縁郷(ぼうえんきょう)の願い!

望んでいます。地域の温かいつながり(縁)で、誰もが安心して暮らせる肝付町(郷)であることを!

ボランティアや福祉活動を、気軽に楽しく(エンジョイ)、今日(キョウ)から始めて頂きたいと願っています!

この「望縁郷」が故郷肝付町と町外の肝付町出身の方との望遠鏡(ぼうえんきょう)になれば願っています!

 この情報誌は、共同募金の助成を受けて発行されています。

新年のご挨拶

社会福祉法人 肝付町社会福祉協議会

会長 松元 一 昭

新年あけましておめでとございます。

町民の皆さまにおかれましては、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げますと共に、旧年中は本会の諸事業に對しまして、深いご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

昨年は、本会が大隅5町（大崎町、東串良町、錦江町、南大隅町、肝付町）と連携して協議を進めてきた「おおすみ地域成年後見センター」が広域連携ネットワークの中核として4月から始動しました。認知症はじめ金銭管理など生活の支援が必要な方々が、住み慣れた地域でその人らしく暮らせるような支援として「成年後見制度」の利用促進や広報啓発に取り組んでおります。また、12月は「肝付町社会福祉大会」を規模縮小ではございましたが、3年ぶりとなる観客を招いての開催を行い、他の事業に関しても少しずつコロナ以前の行動制限のない動きに戻りつつ業務を進めております。また、完全な収束とは難しい状況ですが、私たちの生活や暮らしを考えますと、一日も早く収束を願い、穏やかな日常を取り戻せるよう願うものであります。

これからも町民の皆様と協働し、地域生活課題の解決に向けて、行政並びに各種団体と連携し、必要とする方への見守りや担い手の育成・支援、住民主体による地域交流の活性化やボランティア活動などに取り組んで参ります。

本年も役員一同引き続き、皆さまの信頼や期待にお応えするため、一層のご支援・ご協力を心からお願い申し上げますと共に、皆様方のご健勝・ご多幸を心からご祈念申し上げます新年のご挨拶といたします。

令和4年度 肝付町社会福祉大会

令和4年12月3日、標記大会が内之浦銀河アリーナで開催されました。今年度は、規模縮小での開催となりましたが、withコロナで感染対策を充分に行いながら式典と講演、会場ロビーでは2団体によるパネル展示、肝付町赤十字奉仕団による非常時の炊き出し訓練が実演され、来場者には炊き出し米も配布されました。



おめでとうございます

式典では、結婚50周年を迎えられた夫婦9組、心ならずもお一人で金婚の節目を迎えられた3名の方々へ金婚・ねぎらい表彰と、肝付町の社会福祉増進に多大な貢献をされた11名の方へ福祉表彰、ふくし・ボランティア標語の3名が受賞されました。また、九州社会福祉協議会連合会会長表彰など全国や県で表彰された8名と1団体への伝達表彰もおこなわれました。



令和4年度 肝付町“ふくし・ボランティア標語”

広く住民のボランティア活動に対する理解と関心を高めるとともに、ボランティア活動をより身近なものとするため、今年度募集した標語の中から次のとおり最優秀賞作品が決定しました。応募してくださった皆様、ありがとうございます。

【最優秀作品】応募総数 399 作品

小学生の部

『ボランティア 知ろうつなごう 伝えよう』
くろ き ゆう だい
 高山小学校 5年 黒 木 優 大 さん

中学生の部

『助け合い 小さな行動 大きな成長』
あり ども な お
 高山中学校 3年 有 留 菜 生 さん

高校・一般の部

『ふくしの輪 未来へつなごう みんなの和』
なか お はる き
 楠隼高校 1年 中 尾 遥 希 さん



講演『チャレンジすることは楽しい』

今年は、鹿児島市出身の走る冒険家「岩元みさ様」による講演がありました。岩元様は、2018年モロッコサハラマラソンを皮きりに、世界各国の砂漠レースなど過酷なマラソンにチャレンジを続けています。来場者から、「とてもいい講演が聞けた」「早速チャレンジしたい事がみつかりました（障がいをお持ちの方）」など、多くの方から声が寄せられました。岩元様からは、「誰かの何かのきっかけになれることは、幸せです」と、これからもモチベーションスピーカー（←それぞれが前向きになれる様にする人）として様々な場所で一人でも多くの方々に勇気と元気を与えられるような活動を続けていくと意気込まれていました。



肝付町役場を表敬訪問されました

新村畜産（村商株式会社・代表取締役社長 新村順一郎様）が、日本赤十字社より‘銀色有功章’を受賞されたことから、肝付町役場を表敬訪問されました。新村社長は、個人でもご寄付をされており日本赤十字社社長感謝状も受賞されております。また、本町共同募金委員会やパラスポおおすみの活動にもご支援を頂いております。



（写真右側：日本赤十字社鹿児島県支部 橋口事務局長）

素敵な新年を迎えることができました

肝付町福祉会館に、ふるさと工芸同好会の皆さまによる、しめ縄飾りをいただきました。とても縁起のよい‘しめ縄飾り’は、神聖な場所に年神様をお迎えするという意味があると言われています。今年も、正面玄関が華やかになり、素敵な新年のスタートを切ることができました。ありがとうございました。



赤い羽根共同募金の報告とお礼



令和4年度「赤い羽根共同募金運動」は「自分のまちを良くするしくみ」をスローガンに、10月1日から12月31日までの3か月間、全国一斉に実施されました。

◎一般募金・・・2,820,289円

戸別募金	●各振興会長並びに班長の方々のご尽力により、各世帯から寄せられた募金です。
法人・大口募金	●町内の各事業所から寄せられた募金です。 【協力事業所】(株)肝属環境サービス・(有)寺石設計・川崎石油店・Aコープ内之浦店・(株)丸建技術・(有)下茂砕石・内之浦漁業協同組合・加藤鉄工所・(有)佐伯商店・(有)川野工務店・(有)田中電気工業・山生産業(株)・横山典礼(株)・横山砕石(有)・(株)サチオ自動車・南州農場(株)・高山自動車(有)・横山石油(有)・山佐産業(株)・(有)有馬電建・福原菓子店・(株)前原建設・(有)内之浦葬祭・(株)大山汽船・大隅河川国道事務所・愛ケアサービス
学校募金	●各学校の児童会並びに生徒会活動等により寄せられた募金です。 【協力学校】高山中学校・内之浦中学校・内之浦小学校・岸良学園・国見小学校
職域募金	●企業・団体などの職域で、従業員に呼びかけて寄せられた募金です。 【協力団体】肝付町役場・肝付町社会福祉協議会
街頭募金	●通行人を対象にした募金です。 今年度は、10月22日にマックスバリュ笠之原店で実施しました。 【協力団体】・エコーせせらぎ ・新富地区公民館 ・富山サロン ・パラスポおおすみ
その他の募金	●窓口募金（個人募金含む）、ボランティア団体募金・募金箱に寄せられた募金、寄付型自動販売機収益などです。



《つかいみち》寄せられました募金は、町民の皆さまの優しい思いやりによる浄財です。地域福祉を推進する事業や様々な福祉課題に取り組むボランティア活動などに役立てられます。

肝付町での使いみちをWEBにて公開しています。「共同募金」→「はネット」→「肝付町」で検索してください。詳しくは下記のホームページをご覧ください。

<https://hanett.akaihane.or.jp/hanett/pub/homeTown?data.jisCd=46492>

◎歳末たすけあい募金内訳・・・657,196円

戸別募金	●各振興会長並びに班長の方々のご尽力により、各世帯から寄せられた募金です。
------	---------------------------------------

《つかいみち》令和4年度は在宅の要介護4・5認定者の方々へ歳末見舞金として贈呈いたしました。残りの募金は、令和5年度の地域福祉事業に活用されます。

なお、今年度の地域福祉の贈呈事業は、全ての振興会へ物品希望調査を行った結果、ご希望のありました振興会へ机または椅子を贈呈をいたしました。各振興会でぜひご活用ください。
(写真：神之市振興会の方へ椅子を贈呈している様子)



肝付町共同募金委員会が表彰されました

令和4年度鹿児島県地域福祉推進大会が令和4年10月28日に川商ホール（鹿児島市民文化ホール）にて開催され、肝付町共同募金委員会が鹿児島県共同募金会より表彰を受けました。各振興会役員の方々や各関係機関の皆さまのご支援のもと、町民の皆さまや各学校の児童・生徒会や各事業所などからたくさんの思いやりが寄せられた賜物です。心より感謝申し上げます。



赤い羽根共同募金へのご協力ありがとうございました！

養護老人ホーム国見園からの 四季のたより

養護老人ホーム国見園では、引き続き感染症対策に取り組みながら、秋から年末にかけて、入居者様と一緒に楽しく過ごした行事を紹介します。



秋の収穫祭

皆でからいもや落花生を穫り、おいしく頂きました。



百寿の誕生祝

「皆様のおかげで元気に過ごしており、これからもよろしく申し上げます」と挨拶され、職員も感動しました。



運動会・クリスマス会

皆様一丸となって頑張りました。身体を一生懸命使い、笑いもあるなど盛り上がりました。今年も、白組が優勝でした。また、クリスマスにはサンタがやってきて、ケーキも美味しかったです。



年末みんなで息を合わせて餅つきを行い、できたての餅をおいしく頂きました。年末には恒例の年越しそばをボランティアさんのご協力により振る舞われました。みなさん「手作りそばは久しぶり」との声が聞かれ、大変喜ばれていました。



◆養護老人ホーム国見園

〒893-1207 鹿児島県肝属郡肝付町新富 4585 番地 2
TEL : 0994-65-2302 FAX : 0994-65-1560

◆デイサービスセンター国見園

TEL : 0994-65-1550 FAX : 0994-65-1560

スタッフ募集については、直接お問い合わせください。【担当：中村（浩）】



ペットボトルキャップありがとうございます

令和4年11月15日、国見中学校生徒会を代表して3年生の福留陽愛さん・是枝空さんより、肝付町社会福祉協議会へペットボトルキャップが手渡されました。本会では、町内の小中学校・高校や企業をはじめ、たくさんの方々からキャップやプルタブなどが寄せられています。国見中学校の有村卓也先生は、「このような活動を通して、ボランティア精神を育み、他者に思いやりをもてる大人になってほしい。」と、話されました。ありがとうございました。

肝付町内で集められたペットボトルキャップは、「世界の子どもにワクチンを日本委員会（JCV）」が「国連児童基金：ユニセフ（unicef）」に発注するワクチンの代金となります。

福祉体験学習

アイマスク、車いす、高齢者疑似体験

高山小学校3年生
(11月17日)

波野中学校1年生
(11月14日)



日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

令和4年度

ボランティア活動保険

商品パンフレットは
コチラ
(ふくしの保険ホームページ)



保険金額・年間保険料（1名あたり）

団体割引20%適用済/過去の損害率による割引適用

保険金の種類		プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン	【新設】特定感染症重点プラン	
ケガの補償	死亡保険金		1,040万円			
	後遺障害保険金		1,040万円(限度額)			
	入院保険金日額		6,500円			
	手術 保険金	入院中の手術		65,000円		
		外来の手術		32,500円		
	通院保険金日額		4,000円			
賠償責任	特定感染症		補償開始日から10日以内は補償対象外 ^(*)		初日から補償	
	地震・噴火・津波による死傷		×	○	○	
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)		5億円(限度額)			
年間保険料			350円	500円	550円	

*4月1日付で前年度から継続して契約される場合は初日から補償します。

＜基本プランに加入される方へ＞

基本プランでは、地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。

◆年度途中でボランティア活動保険に加入する場合には「特定感染症重点プラン」への加入をおすすめします。

例えば、被災地での災害ボランティア活動や当初予定していなかったボランティア活動への参加にあたり、新型コロナウイルス感染症をはじめとした特定感染症への備えとして、特定感染症重点プランに加入いただきますと、より安心してボランティア活動に参加いただけます。



ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
〈保険会社〉
TEL: 03 (3349) 5137
受付時間: 平日の9:00~17:00 (土日・祝日、年末年始を除きます。)
この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03 (3581) 4667
受付時間: 平日の9:30~17:30 (土日・祝日、年末年始を除きます。)

ちいきせいねんこうけん おおすみ地域成年後見センター

おおさきちょう ひがしくしらちょう きんこうちょう みなみおおすみちょう きもつきちょう
(大崎町・東串良町・錦江町・南大隅町・肝付町)

せいねんこうけんせいど かん そうだんしえん ○成年後見制度に関する相談支援

せいねんこうけんせいど せつめい りょうてつづき じょげん せいねんこうけん
成年後見制度の説明や利用手続の助言など成年後見

せいど かん そうだん でんわ めんだん ほうもん おう
制度に関する相談(電話・面談・訪問)に応じます。

そうだんじかん げつようび きんようび
・相談時間 月曜日～金曜日

ごぜん じ ごご じ
午前9時から午後5時まで



せんもんそうだん ようよやく
・専門相談(要予約) Tel: 0994-68-8188

ほうりつてき ちしき はんだん ひつよう せいねんこうけんせいど かん
法律的な知識や判断が必要な成年後見制度に関する

そうだん しほうしょし めんだんなど おう じぜん
相談について、司法書士が面談等で応じます。事前に

そうだんないよう うかが せんもんそうだん ひつよう みと かの
相談内容をお伺いし、専門相談が必要と認められる方

よやく う つ にちじ き き
のみ予約を受け付け、日時を決めてセンターに来ていた

だきます。(らいしょ むずか ばあい しせつどう で お かのう
だきます。(来所が難しい場合は、施設等へ出向くことも可能です。)

そうだん おりょう ひみつ かの まも
相談は無料で、秘密は固く守られます。



せいど かん きがる と あ
制度に関することならお気軽にお問い合わせください。

〒893-1207

かごしまけんきもつきぐんきもつきちょうにいとみ さとそうこうえんない
鹿児島県肝属郡肝付町新富5589-8[やぶさめの里総合公園内]

きもつきちょうふくしかいかん しゃかいふくしほうじん きもつきちょうしゃかいふくしきょうぎかい
肝付町福祉会館 (社会福祉法人 肝付町社会福祉協議会)



ちいきせいねんこうけん おおすみ地域成年後見センター

Tel: 0994-68-8188

Fax: 0994-68-8187

Mail: ko-ken@po3.synapse.ne.jp

きしらんとも

岸良地域支え合い委員会による「きしらんとも」が令和4年11月9日に開催されました。「障がいがあっても認知症になっても安心して暮らしていける町づくり」を目指して、お互いを「知」「友」と「共」に考え「伴」にタスキをつないで歩くイベントです。

デイサービスの利用者や暮らしの保健室の利用者、ノルディックウォーキングのみなさんや近隣の方々と一緒に歩きました。沿道まで応援に駆けつけてくれた岸良学園の子どもたちと感染予防のためハイタッチではなく、小さなボンボンを使用してタッチを交わしました。段差も楽に乗り越えられるJINRIKI（人力）車椅子を使用して、晴天の中みんなと一緒にゴールすることができました。



人と人の心を結ぶ 〈地域の活動紹介〉

令和4年12月24日（土）に、後田地区公民館で「くにもみ竹灯籠まつり 楽竹（たのちく）Night」が開催されました。コロナ禍により3年ぶりの開催となった今年は、5,670本（コロナゼロ）の竹灯籠が会場を照らしました。この「くにもみ竹灯籠まつり 楽竹（たのちく）Night」は、地域が大好きで盛り上げたい有志で構成される「くにもみ楽 Café & Bar 会議（未来を語る若者会議）」が中心となり、国見地域づくり協議会や子どもたちが中心となる団体「国見よかところ祭り実行委員会」や小中学校など幅広い世代で協力し合って開催しています。

幾何学（きかがく）模様の竹灯籠を中心に、メルヘン気分をあげよう工夫されたシャボン玉汽車やお菓子のツリーなどもあり、賑やかなイベントになりました。来場者はコロナ以前と同様の約500名に昇り、町内外から多くの方々が足を運ばれました。来場者からは、「気持ちが元気になった」「心が温まった」などの声が聞かれ、癒しと笑顔があふれたクリスマスになったようです。



いきがい応援
「てけてけマルシェ」
も賑わいました☆

それぞれの特技を活かしながら協力し作り上げました。

